

平成五年度 建設省マイロード事業に指定

向日市「東院の道」

地域の個性を生かし、魅力とやすらぎのある道路づくりを進めている向日市マイロード事業が、このほど、建設省の平成5年度マイロード事業として採択されました。

隣接する市民プール建設予定地で発掘された長岡京時代の東院跡のイメージを生かして、愛称を「東院の道」と名付けました。

「東院の道」は、鶏冠井町上古と八ノ坪を結ぶ延長210m、車道幅員6m、歩道幅員2.8・5mの市道森本上植野幹線で、建設省の国庫補助を受け、今年度から平成8年度にかけて整備されることになっています。

この道路は、平成3年度から、市街地中心部と市民体育館、ふれあい広場、(仮称)向日市民プール建設予定地、鶏冠井コミュニティセンターなどの運動公園エリアを結ぶ幹線市道として

議を行ってきました。今後、長岡京の都の出土品を生かした歩道や鬼瓦のモニュメントをはじめ、往時をしのばせるせせらぎの水辺を再現するなど、市民に親しまれる道路空間の創出に努めていきます。

■お問い合わせ ■建設部土木課(内線210)。



鬼瓦のモニュメントレプリカ



「東院の道」イメージ図

私のかぞく

私の家ぞくのしょうかいをします。私の家ぞくは、お父さんとお母さんとお兄ちゃんが2人います。そして、私の5人家族です。だいたい日曜日は、家ぞくで出かけます。その日は、ひめじょうに行きました。かべのしゅうりがおわっていました。かべは白くまわりの木の緑にあってきれいでした。おしろのまわりのほりに、ふん水がありました。風がふくと私のほうに水しぶきがかかり

向日市青少年健全育成連絡協議会

親子のふれあいを

毎月第2日曜日は「家庭の日」

ました。入る前にけんを買いまし。中に入ると刀やよろいがありました。かいだんをのぼるときにスリッパがじゃまなので私はスリッパを持ってのぼっていきまし。おるときも手に持っておりました。こんどもまた、家ぞくでいろいろな所へいきたいなあと思いました。(ガールスカウト京都府60団 中塚久美さん・小3)



民秋市長を中心に熱心に協議

自主防災組織を充実

平成5年度

向日市防災会議

平成5年度の向日市防災会議が、7月12日に京都府、N T T、J R 西日本、関西電力、大阪ガス、向日市区長会、農家組合長会、乙訓医師会など多数の関係機関が出席して開催されました。

会議では、自主防災組織に対する防災用資機材の貸与と活動費を助成するための要綱

を折り込むなど、向日市地域防災計画の一部修正について協議されました。

なお、本年度の向日市総合防災訓練は、9月3日(金)午前9時15分から、向日市立第4向陽小学校(寺戸町三ノ坪20)で実施することと決定しました。防災についてのお問い合わせは、市民部環境対策室(内線234)へ。

市民意向調査結果

高齢者の福祉を充実

長寿プラン策定に向けて

福祉保健部高齢者福祉課(内線340)

明るく豊かな長寿のまちづくりを進めるために、平成6年を目標として、現在、策定を進めている「向日市長寿プラン」の基礎資料となる市民意向調査(平成4年12月に実施)の結果がまとまりました。

調査の対象は、30歳~65歳未満の男女2000人で、世代ごとに任意抽出し、1353件、67.7%の回答が寄せられました。

高齢化が進むなかで、市民の老後に対する関心が非常に

高いということが明らかになりました。

特に、「健康」や「老後の生活設計」、「介護」については、多くの人が老後の不安要因として取り上げています。

「自分や家族が病気になること」が64.5%と最も高く、次いで、「年金や就労による収入が少ないこと」40.2%、「自分や家族が家庭で介護を必要とすること」39.1%と続いています。

高齢化社会を支えていく上で高齢者の在宅介護や地域介護の基盤を充実すること、生涯生活設計支援のための施策などがますます重要となってきていると言えます。

人権強調月間(8月)記念 映画「橋のない川」

8/21(土)午後1時30分~向日市民会館ホール

整理券を市役所秘書広報課(内線251)市民会館・公民館・コミセンでお渡しします。

国際親善&友好交流

参加者募集

スポーツと文化

'93 国際友好西湖マラソン

悠久の歴史と壮大な文化に触れる

中国・杭州~蘇州~紹興を訪ねて

日程: 11月2日(火)~8日(日)マラソンは5日(金)

会場: 中国杭州市西湖畔周辺

種目: 21.1km(男子)、10km(男女)、2.5km(男女)

資格: 高校生を除く18歳以上の健康な市民15人

費用: 160,000円(内50,000円を補助)



「地上の楽園」西湖畔を走る(昨年)

申込み: 所定の用紙で8月2日(月)~20日(金)に企画財政部秘書広報課内 国際友好西湖マラソン実行委員会事務局(内線251)へ

※申込み用紙は、企画財政部秘書広報課、教育委員会スポーツ振興課(内線351)、向日市体育協会事務局 ☎922-2211、向日市民体育館、公民館、コミセンに用意しています。

保育ボランティア育成講座

無料

時間: 午前10時~正午

回	日程	テーマ	講師	内容
	8月27日(金)	保育ルームオリエンテーション(保育ルーム申込の履修)	公民館職員と保母	話し合い
1	9月3日(金)	子供の心をつかむ	行政学博士 田中 瑞枝	講義
2	9月10日(金)	赤ちゃんから読み聞かせを	駒大文学部 川北 典子	講義と実技
3	9月18日(土)	遊びはすべての始まり	京都府立 多芸 美智子	講義と実技
4	9月24日(金)	ふれあい保育は雰囲気が大事	日本こども文化館 菅沢 順子	講義と実技
5	10月1日(金)	おもちゃの作り方と遊び	元 兵庫県立大 栗岡 英之助	実技
6	10月5日(火)	童謡をみんなで歌おう	京都府立大 石原 喜久子	実技
7	10月15日(金)	保育ルームの現場から	保育ルーム担当保母	話し合い

会場: 向日市中央公民館 定員: 30人(申込順)



申込み: 8月20日(金)までに中央公民館 ☎932-3166へ 保育ルーム: 定員15人